



ヘミングウェイのバーを捜しながら、シャッターを切った。

スペインの闘牛を題材にした「午後の死」の中で、ヘミングウェイはよくぶんかんでこう書いている。
「世界を政治経済のようには、太いにはなるが、細い。こっちはは、よりと全体的に世界を思っているが、電線に電線だけだ」
闘牛は、いかに無用の遊びである。「午後の死」の執筆中、アメリカでは大恐慌が起った。社会的資金をしようとした文豪が多い中で、ヘミングウェイは文学状況に巧みで、政治的意識を大恐慌に遊んでいて、えいと思ふ。
金も乏しく、2000年、ジョージア・バーでの店ごとのどんちんちんも、ヘミングウェイには文学だったのだから。
立本和子



new
Canon
Autoboy S II

キヤノンの内、スロッピージョーズ・バーへ続く道、微妙な光を撮りたくて、ストロボOFFでシャッターを切った。
●オートボーイ スーパーII：高画質38-135mm3.6倍ズーム/製造の7モード「ベストショットダイヤル」赤目を模倣するリトラクタブルストロボ/±1.5EVのマニュアル露出補正/メーカー希望小売価格¥62,000(9モコンケース付き、税別) ●カタログのご請求はハガキで〒108-11 東京都港区三田3-12-15 東急三田ビル キヤノン販売株式会社MBS-ABSII係へ キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社



(かけがえのない一枚を撮るために。オートボーイスーパーII)

いえるかもしれない。その大田が、少女暴行事件が起きてから急に態度を変え、一期目の時にはちょうど第三次沖縄復興計画を策定中で、それを材料に国から半ば脅しのような形で代理署名を強制された、行政について無知だったといった上で、「反戦地主のような少数の人達の声に耳を傾けなくてはいけない」と、代理署名を拒否した。明らかに大田は少女暴行事件以来発言のトーンを強め、一期目に立候補した時の公約の立場に、自らを置くこうとしているかに見える。

地元有力紙の記者がいう。

「大田知事自身は一期目の選挙に出た時には基地の全廃を公約しました。しかし、次にトーンダウンし、少女暴行事件まではもっぱら整理縮小でした。しかし、ここに来て大田ブームに乗ったのか、基地全廃に立場を変えました。県が昨年十二月に作った基地返還アクションプログラムは、二〇一五年までに全面返還せよ、という意味です」

大田は昨年八月まで、「日米安保が重要だというならば、全国が公平に米軍基地を分担すべきだ」と主張していた。そして来年五月に使用期限の来る軍用地の強制使用

手続きの代理署名を拒否するという切り札をかざしながら、政府に基地の一部県外移転を迫っていたのだ。大田の姿勢のエスカレートに、県民は不安を募らせている。

大田が強い姿勢に転ずるにつれて、県民に動揺が広がっている顕著な例は、かつて一枚岩を誇って復帰運動にも多大な影響を及ぼした。全駐労の分裂である。八月に入って、県民投票への参加を呼びかける騒がしい街頭の中で、全駐労マリーン(海兵隊)支部から新しい労組結成の知らせがもたらされた。

「今回の過激な基地返還運動に対して、先日基地従業員が第二組合のようなものを結成しました。これなどは、本当に従業員の不安から生まれたものだと思います。このような動きを侮っていたら、大間違いです。全軍に横断的に広がるでしょう。このような事態は、全軍労の運動を八年、全駐労の運動を十四年やって来た私にとって、断腸の思いです。」

現在の全駐労の幹部は、大田県政の足を引っ張らないようにということばかり考えているようです。第二組合ができたという事態の重大性を認識していないのではないのでしょうか。大田知事のおかげで、組織は

ガタガタにされてしまいました」と
と神山は唇を噛む。

県民の不安が募るのも、沖縄の現状が基地本位制といわれるほどに、経済の基盤を基地に依存しているからである。軍用地主に支払われる地代は、今年度七百十億円が見込まれている(前年度比五百一十億円アップ、毎年五百一十億円ずつ上げられる)。基地従業員はざっと八千人いるが、この人達に支払われる賃金が、およそ四百八十億円。駐留している米兵およびその家族の消費、米軍が発注する工事や資材の購入など、すべてを合わせると基地関連収入だけでざっと二千五百億円程度になる。

にっぽんの味
かまぼこ
白銀
ハクギン
秋芳
白銀本舗
株式会社 杉本利兵衛 本店
山口県防府市三田尻町一丁目
電話 防府局(0835)22(代)0391番